

令和3年度学校経営・教育方針

(1) 学校経営の基本方針

人間尊重の精神を基盤として、一人一人の生徒を大切にしながら、多様に変化する社会に対応していける有為な社会の形成者として、心身ともに健全で調和のとれた人間の育成を目指すものとする。その実現のため、職員の総力を結集して使命感に徹し、地域に根ざした特色ある学校を創造する。

(2) 学校の教育目標

「豊かな心を持ち、夢をもって、たくましく生きる児童生徒の育成」

(3) めざす児童生徒像

- 自ら学び、向上心のある児童生徒 **【勤勉】**
- 礼儀正しく、思いやりのある児童生徒 **【礼節】**
- 心身ともに健康で、たくましい児童生徒 **【鍛錬】**

(4) 学校経営ビジョン

「勤勉」「礼節」「鍛錬」をキーワードとし、安心・安全に十分配慮しながら、心の教育を基本に、児童生徒一人一人の学力や体力の向上、基本的生活習慣の育成に努める。

① 学力の向上【勤勉】

I C Tを活用した授業改革の推進と実践を通して、主体的に学ぶ姿勢を育成するとともに積極的に自分の考えや意見をわかりやすく表現できる力を身に付けさせる。

② 心の教育の充実【礼節】

道徳教育を基幹として、「人権教育」「命の教育」「性教育」「平和教育」「礼法指導」等とリンクさせることにより、思いやりの心、感謝の心をもった礼儀正しい児童生徒を育成する。

③ 基本的生活習慣の育成と体力の向上【鍛錬】

学校の全教育活動を通して、「あいさつ」「時間」「無言」「三点固定」などを徹底させ、規則正しい生活習慣の確立に努める。

体育、保健体育の授業、食育、部活動等を含めた学校全体の取組により健康な体づくりと体力向上への意欲を高める。

(5) 本年度の重点目標

① 学力の向上【勤勉】

ア I C Tを活用し主体的・対話的で深い学びを意識した授業実践に努める。

イ 保護者との連携による家庭学習の習慣化と見届けを徹底する。

ウ 主体的な進路選択を目指したキャリア教育を推進する。

② 心の教育の充実【礼節】

ア 道徳教育を基幹とした思いやりや感謝の心を醸成する。

イ 上南方小中学校「学校いじめ防止基本方針」に基づいた指導を徹底する。

ウ 集団行動や礼法指導を推進する。

③ 基本的生活習慣の育成と体力の向上【鍛錬】

ア 全教育活動を通して「あいさつ」「時間」「無言」「三点固定（「起床時間」、「学習を始める時間」、「就寝時間」を原則固定する）」を発達の段階に応じて指導、推進する。

イ 体力向上プランに基づいた授業実践と部活動等と連携した指導の充実を図る。

ウ 地域に自信と誇りを持ち、地域貢献への気概を育てる地域教育を推進する。

「選択と集中」を基本に、コミュニティ・スクールの導入とI C Tの活用を通して働き方の工夫・改善に努める。